



<https://www.mod.go.jp/js/>

(お知らせ)

令和6年2月16日
統合幕僚監部

中東地域における日本関係船舶の安全確保に必要な情報収集に従事した水上部隊及び航空隊の活動状況について（令和6年1月）

1 活動海域の状況

水上部隊及び航空隊は中東地域における情報収集活動として、特段の異常を確認していない。なお、海賊対処行動として、1月15日、アデン湾において、米国の会社が運航するマーシャル諸島船籍の「GIBRALTAR EAGLE」が対艦弾道ミサイルによる攻撃を受けたとの情報を受け、海賊対処部隊の護衛艦「あけぼの」の艦載ヘリが当該船舶と通信を行い、海賊対処を任務とする第151連合任務群に対し現場で得た情報を提供する等の対応を実施した。

2 水上部隊（派遣海賊対処行動水上部隊）

- (1) 活動した海域：オマーン湾の公海・アラビア海北部の公海
- (2) 確認した船舶数 510隻（累計 89,948隻）

3 航空隊（派遣海賊対処行動航空隊）

- (1) 活動した海域：アデン湾の公海・アラビア海北部の西側の公海
- (2) 確認した船舶数 328隻（累計 81,772隻）



任務に従事する「あけぼの」隊員



航行船舶の識別を行う P-3C 搭乗員